

年

組

番

名前

解答

1 吉田さんの学級では、「慣用句」について学習しました。「慣用句」とは、二つ以上の言葉が組み合わせられて、ひとまとまりの意味を表す言葉です。吉田さんは、「話」という言葉を用いた慣用句の意味と、その使い方をカードに書いています。の中に入る「話はずむ」の意味として最もふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【吉田さんが書いたカード】

〔話が合う〕

◆意味…話題などが合い、打ち解けて話すことができる。

◆使い方…親友とは好みが同じで、話が合う。

〔話はずむ〕

◆意味…

◆使い方…友達と久しぶりに会い、話がはずむ。

- 1 相手が内容を理解し、短い時間で結論^{けつろん}が出る。
- 2 話のやりとりが、次から次へと調子よく続く。
- 3 物事の事情やすじ道、理由について理解がある。
- 4 話し合いや相談がまとまって、物事が解決する。

答え

2

年

組

番

名前

1 吉田さんの学級では、「慣用句」について学習しました。「慣用句」とは、二つ以上の言葉が組み合わせられて、ひとまとまりの意味を表す言葉です。吉田さんは、「話」という言葉を用いた慣用句の意味と、その使い方をカードに書いています。の中に入る「話がはずむ」の意味として最もふさわしいものを、あとの1から4までの中から一つ選んで、その番号を書きましよう。

【吉田さんが書いたカード】

(話が合う)
◆意味…話題などが合い、打ち解けて話すことができる。
◆使い方…親友とは好みが同じで、話が合う。

(話がはずむ)
◆意味… <input type="text"/>
◆使い方…友達と久しぶりに会い、話がはずむ。

- 1 相手が内容を理解し、短い時間で結論^{けつろん}が出る。
- 2 話のやりとりが、次から次へと調子よく続く。
- 3 物事の事情やすじ道、理由について理解がある。
- 4 話し合いや相談がまとまって、物事が解決する。

答え